

足守の魅力再発見

静佳さんと短歌を味わう

足守で生まれ、歌人としても活躍した木下利玄に敬意を表し、
短歌の魅力を再発見しましょう。

講師に、現在活躍中の歌人 **大森静佳さん**をお迎えし、
短歌のすばらしさや味わい方、作り方など教えていただきます。
短歌を作ったことがある方も初めての方もお気軽にご参加ください。

※なお、みなさんが作られた短歌と一緒に鑑賞し、静佳さんに
講評していただく時間ももちます。

7月18日(土)までに足守公民館へ、ご持参またはメールか
FAX 等でご提出ください。

作歌のテーマは「私の好きな時間」です。

日 時 **7月26日(日)10時～12時**

会 場 足守公民館

対 象 中学生以上の方

定 員 30 名

受講料 無料

持参物 筆記用具、

申込み 足守公民館へお申し込みください。

講師 大森静佳さん

～プロフィール～

1989年岡山県岡山市生まれ、
京都府在住。19歳まで備中高松
で育つ。高校時代に短歌を作りは
じめ、2010年に第56回角川短歌
賞を受賞。

歌集に『てのひらを燃やす』(角川書店)、『カミュー』
(書肆侃侃房)、『ヘクタール』(文藝春秋)がある。
「京大短歌」を経て「塔」短歌会所属。

Eテレ「NHK 短歌」2021年度、2024年度選者。



岡山市立足守公民館

住所 岡山市北区足守718

電話・FAX (086)295-1942

Email

ashimorikouminkan@city.okayama.jp

休館日:水曜日祝日

開館時間 9時30分～21時(日曜 17時まで)

木下利玄について
旧足守藩主木下利恭の弟利永の二男として明治19年(1886)に
足守で生まれた木下利玄は、利恭の死去により本家の子爵木下家を相
続するために、数え年5歳の時に上京しました。和歌を少年時代から佐
佐木信綱に学び、東京帝国大学在学中の明治43年(1910)に武者
小路実篤らと文芸雑誌「白樺」を発行しました。以後白樺派唯一の歌人
として活躍し、やがて「利玄調」とよばれる独特の歌風を完成しました。